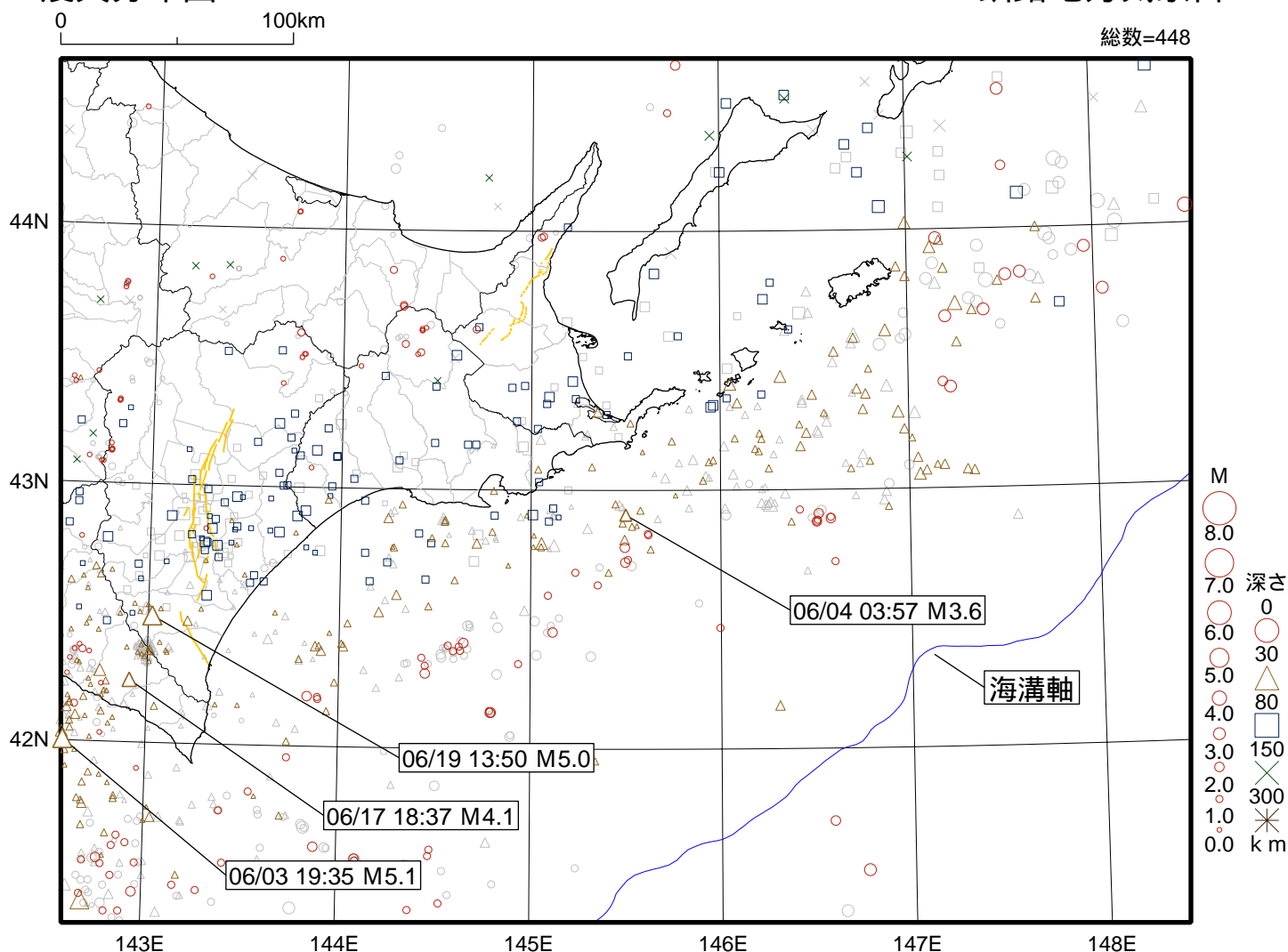


釧路・根室・十勝地方の地震活動図

2023年6月1日～2023年6月30日

震央分布図

釧路地方気象台



地震概況（2023年6月）

この期間、釧路・根室・十勝地方の震度観測点で震度1以上を観測した地震は10回（先月5月は7回）で主な地震は次のとおりです（詳細は「釧路・根室・十勝地方で震度1以上を観測した地震の表」を参照）。

3日19時35分、浦河沖を震源とする地震(M5.1、深さ65km)により、浦幌町で震度3を観測したほか、十勝地方で震度2～1、釧路・根室地方で震度1を観測しました。

11日18時54分、苦小牧沖を震源とする地震(M6.2、深さ136km、震央分布図の範囲外)により、釧路市、白糖町、帯広市、池田町、本別町、浦幌町、大樹町で震度4を観測したほか、釧路・根室・十勝地方の全ての市町村で震度3～2を観測しました。

※情報発表に用いた震央地名は〔浦河沖〕です。

19日13時50分、十勝地方南部を震源とする地震(M5.0、深さ59km)により、幕別町、浦幌町、広尾町で震度3を観測したほか、釧路・根室・十勝地方で震度2～1を観測しました。

28日08時38分、日本海北部を震源とする地震(M6.3、深さ518km、震央分布図の範囲外)により、浦幌町で震度3を観測したほか釧路・根室・十勝地方で震度2～1を観測しました。

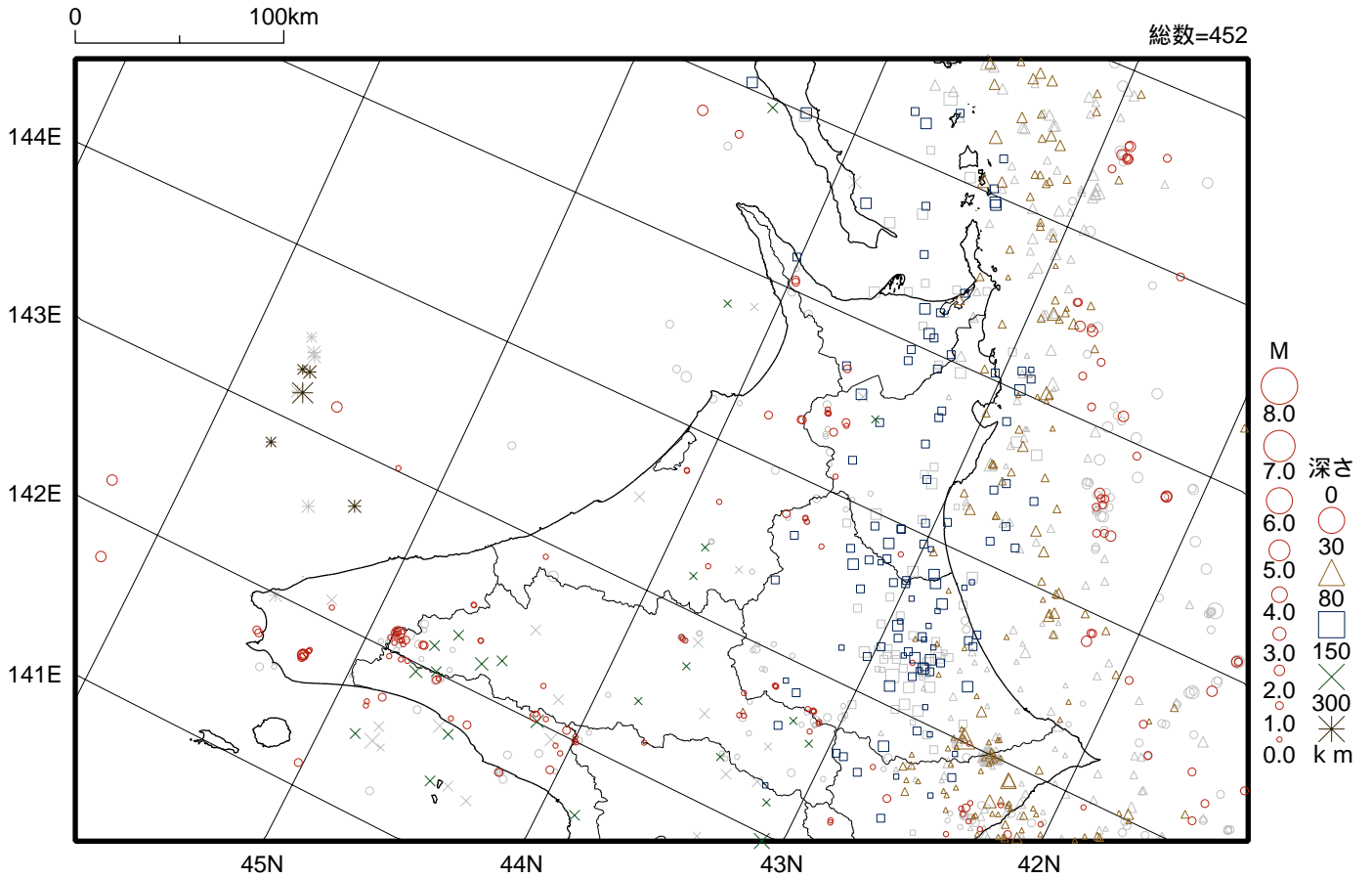
この活動図は、釧路地方気象台のホームページに掲載しています。

https://www.data.jma.go.jp/kushiro/bosai/earthquake/earthquake_data.html

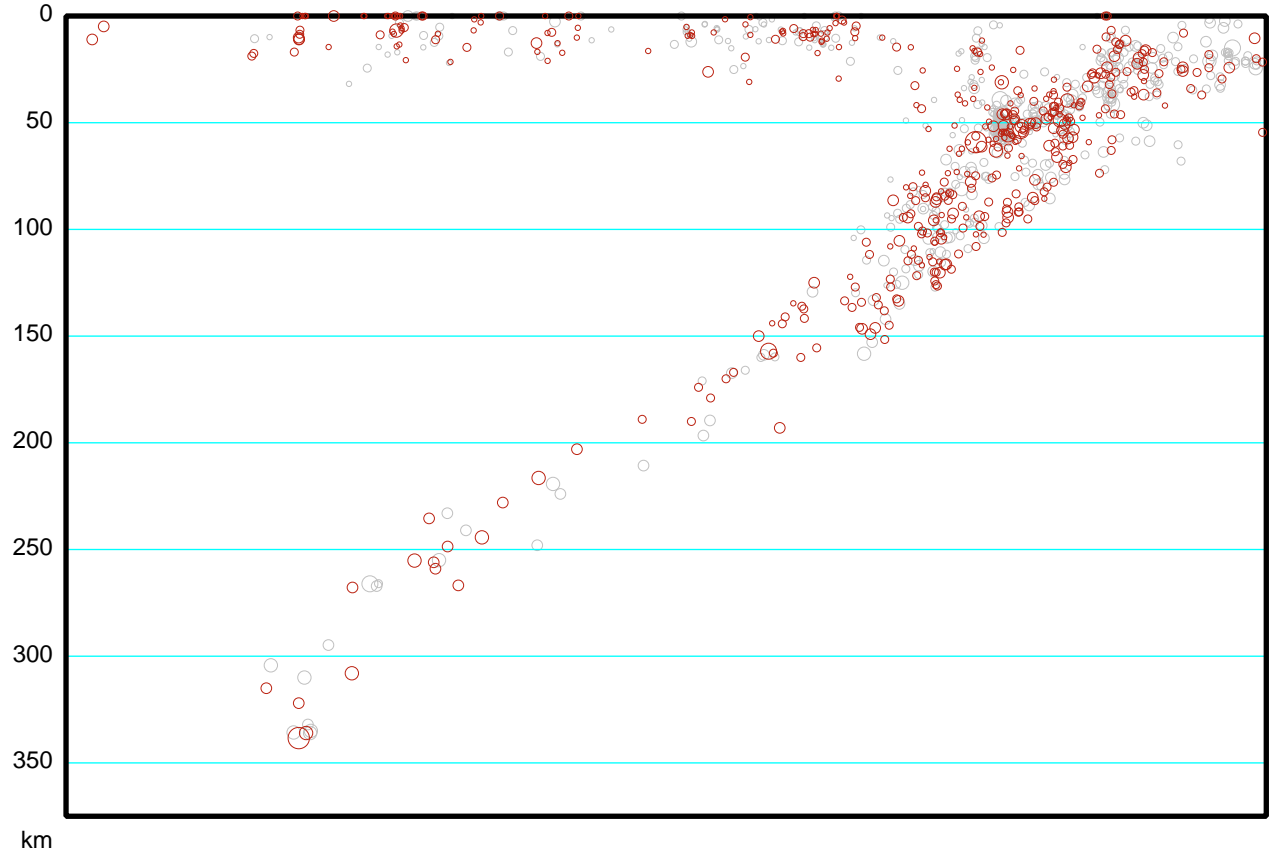
この資料に関する問い合わせ先 釧路地方気象台 TEL 0154-31-5110

2023年6月1日 ~ 2023年6月30日

震央分布図



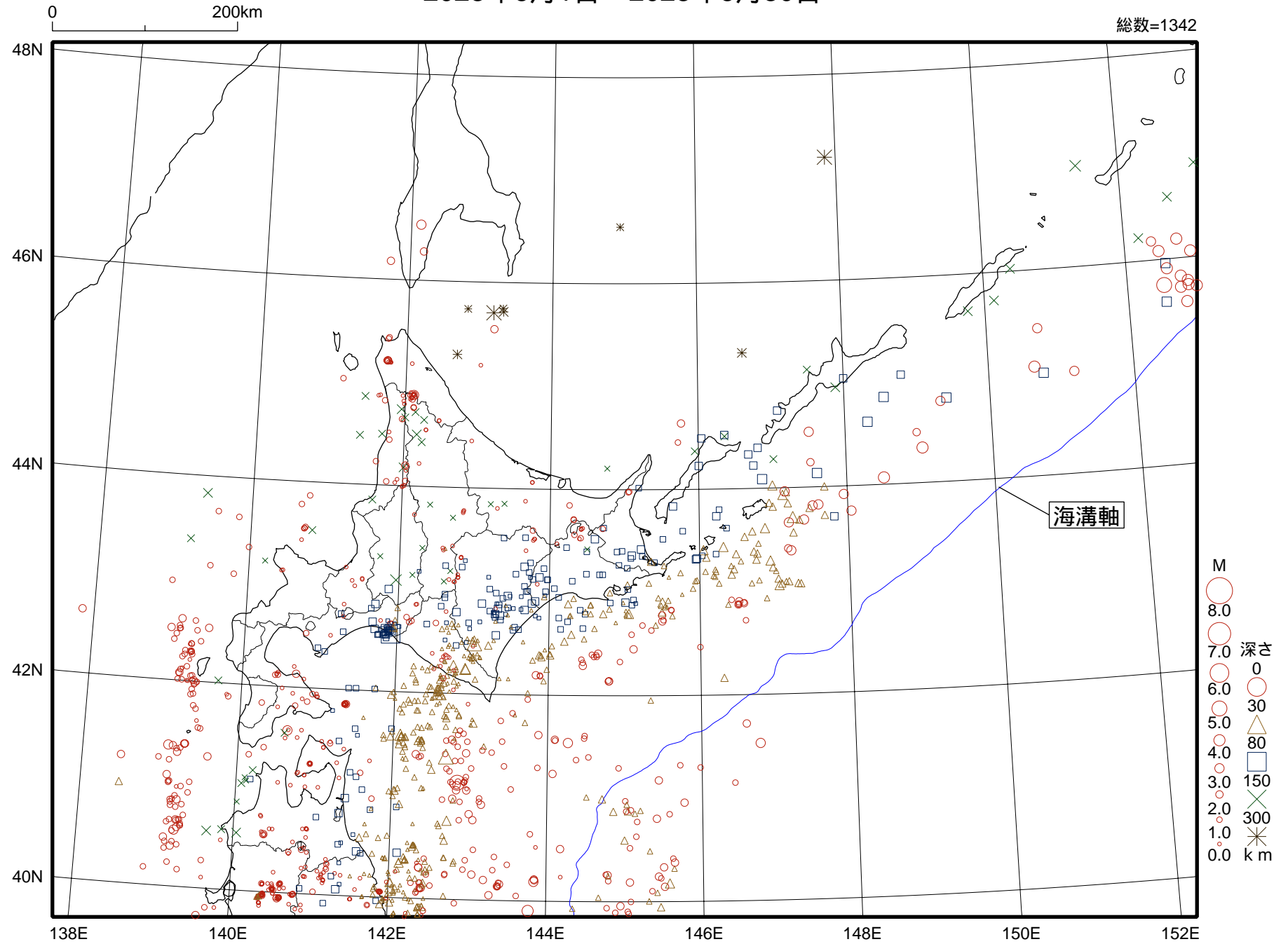
断面図



北海道の地震活動図

2023年6月1日 ~ 2023年6月30日

震央分布図



釧路・根室・十勝地方で震度1以上を観測した地震の表(2023年6月)

年月日 地方	時分 震度	震央地名 震度観測点名	北緯(N)	東経(E)	深さ(km)	規模(M)
2023年 6月 3日 十勝地方	19時35分 震度3 震度2	浦河沖 浦幌町桜町*(25) 鹿追町東町*(15) 新得町2条*(17) 帯広市東4条(17) 帯広市東6条*(19) 音更町元町*(15) 十勝清水町南4条(17) 芽室町東2条*(18) 幕別町忠類錦町*(21) 幕別町本町*(15) 十勝池田町西1条*(16) 豊頃町茂岩本町*(17) 本別町向陽町*(16) 中札内村東2条*(15) 更別村更別*(18) 十勝大樹町東本通*(16) 十勝大樹町生花*(20) 広尾町並木通(16) 広尾町白樺通(18)	42°00.3 N	142°34.2 E	65 km	M5.1
釧路地方	震度1	上土幌町清水谷*(09) 上土幌町上土幌*(11) 足寄町上螺湾(06) 足寄町南1条*(14) 土幌町土幌*(10) 幕別町忠類明和(05) 本別町北2丁目(14) 釧路市幸町(05) 釧路市音別町尺別(08) 釧路市阿寒町中央*(12) 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*(08) 釧路市音別町中園*(13) 標茶町塘路*(08)				
根室地方	震度1	鶴居村鶴居東*(05) 白糠町西1条*(11) 標津町北2条*(07) 別海町常盤(08)				
2023年 6月 4日 根室地方	03時57分 震度1	釧路沖 根室市厚床*(10) 根室市落石東*(05) 根室市瑤瑤*(10)	42°54.2 N	145°29.9 E	40 km	M3.6
2023年 6月11日 十勝地方	18時54分 震度4 震度3	苫小牧沖 帯広市東4条(36) 帯広市東6条*(36) 十勝池田町西1条*(35) 本別町北2丁目(35) 浦幌町桜町*(44) 十勝大樹町生花*(35) 上土幌町清水谷*(25) 上土幌町上土幌*(31) 鹿追町東町*(29) 新得町2条*(32) 足寄町南1条*(30) 音更町元町*(31) 土幌町土幌*(29) 十勝清水町南4条(29) 芽室町東2条*(28) 幕別町忠類錦町*(34) 幕別町本町*(32) 豊頃町茂岩本町*(31) 本別町向陽町*(34) 中札内村東2条*(33) 更別村更別*(32) 十勝大樹町東本通*(33) 広尾町並木通(28) 広尾町白樺通(28)	42°33.5 N	141°54.9 E	136 km	M6.2
釧路地方	震度2 震度4 震度3	新得町トムラウシ*(19) 足寄町上螺湾(23) 陸別町陸別*(23) 幕別町忠類明和(24) 釧路市音別町中園*(39) 白糠町西1条*(38) 釧路市音別町尺別(31) 釧路市黒金町*(30) 釧路市阿寒町中央*(30) 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*(27) 釧路町別保*(30) 厚岸町真栄*(28) 浜中町茶内*(26) 標茶町川上*(31) 標茶町塘路*(32) 鶴居村鶴居東*(28) 弟子屈町美里(22) 弟子屈町サワンチサブ*(17) 釧路市幸町(24) 厚岸町尾幌(24) 浜中町湯沸(21)				
根室地方	震度3 震度2 震度2 震度1	中標津町丸山*(25) 標津町北2条*(26) 別海町常盤(34) 別海町西春別*(28) 別海町本別海*(31) 根室市厚床*(33) 根室市落石東*(26) 中標津町養老牛(18) 標津町古多糠(16) 標津町薫別*(15) 羅臼町緑町*(18) 羅臼町岬町*(16) 根室市牧の内*(19) 根室市瑤瑤*(22) 根室市弥栄(14) 根室市豊里(11)				
2023年 6月17日 十勝地方	09時26分 震度2 震度1	青森県東方沖 浦幌町桜町*(18) 帯広市東4条(07) 帯広市東6条*(06) 十勝清水町南4条(06) 芽室町東2条*(11) 本別町北2丁目(05) 十勝大樹町東本通*(11) 十勝大樹町生花*(07) 広尾町並木通(12) 広尾町白樺通(07) 標茶町塘路*(05) 白糠町西1条*(09) 標津町北2条*(08) 別海町常盤(07) 別海町本別海*(07)	41°08.0 N	142°50.6 E	30 km	M5.7
釧路地方	震度1					
根室地方	震度1					
2023年 6月17日 十勝地方	18時37分 震度1	日高地方東部 芽室町東2条*(08)	42°14.4 N	142°54.5 E	54 km	M4.1
2023年 6月17日 釧路地方	20時35分 震度2 震度1	オホーツク海南部 標茶町塘路*(16) 釧路市幸町(08) 厚岸町尾幌(12) 厚岸町真栄*(11) 白糠町西1条*(12) 別海町常盤(19) 別海町本別海*(15) 標津町北2条*(11) 根室市牧の内*(10) 根室市厚床*(11) 根室市落石東*(14) 根室市瑤瑤*(10) 十勝大樹町生花*(10) 広尾町並木通(07)	47°11.7 N	147°50.8 E	457 km	M5.8
根室地方	震度2 震度1					
十勝地方	震度1					
2023年 6月19日 十勝地方	13時50分 震度3 震度2	十勝地方南部 幕別町忠類錦町*(27) 浦幌町桜町*(33) 広尾町白樺通(27) 鹿追町東町*(22) 新得町2条*(15) 帯広市東4条(20) 帯広市東6条*(22) 音更町元町*(16) 十勝清水町南4条(16) 芽室町東2条*(23) 十勝池田町西1条*(19) 豊頃町茂岩本町*(17) 本別町向陽町*(16) 中札内村東2条*(18) 更別村更別*(21) 十勝大樹町東本通*(20) 十勝大樹町生花*(22) 広尾町並木通(24)	42°29.4 N	143°01.2 E	59 km	M5.0
釧路地方	震度1 震度2 震度1	上土幌町清水谷*(07) 上土幌町上土幌*(11) 足寄町上螺湾(06) 足寄町南1条*(13) 土幌町土幌*(08) 幕別町忠類明和(09) 幕別町本町*(14) 本別町北2丁目(14) 釧路市黒金町*(18) 釧路市阿寒町中央*(16) 釧路市音別町中園*(22) 白糠町西1条*(20) 弟子屈町美里(06) 弟子屈町弟子屈*(09) 釧路市幸町(13) 釧路市音別町尺別(13) 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*(12) 釧路町別保*(14) 厚岸町尾幌(12) 厚岸町真栄*(10) 標茶町川上*(07) 標茶町塘路*(13) 鶴居村鶴居東*(08) 標津町北2条*(16) 別海町常盤(17) 別海町西春別*(17) 別海町本別海*(19) 根室市厚床*(11) 根室市落石東*(10) 根室市瑤瑤*(07)				
根室地方	震度2 震度1					
2023年 6月22日 十勝地方	19時30分 震度2	空知地方南部 浦幌町桜町*(15)	43°04.9 N	141°57.6 E	157 km	M4.6

年 月 日 地方	時 分 震度	震央地名 震度観測点名	北緯 (N)	東経 (E)	深さ (km)	規模 (M)
釧路地方	震度 1	帯広市東 6 条 * (06) 十勝池田町西 1 条 * (13) 豊頃町茂岩本町 * (11)				
	震度 1	釧路市音別町中園 * (10) 白糠町西 1 条 * (05)				
2023年 6月24日 十勝地方	02時39分 震度 2	宗谷東方沖 浦幌町桜町 * (15)	45° 42.2 N	143° 11.0 E	338 k m	M5.8
釧路地方	震度 1	豊頃町茂岩本町 * (07) 十勝大樹町東本通 * (06) 広尾町並木通 (06)				
	震度 1	釧路市幸町 (12) 釧路市音別町中園 * (11) 厚岸町真栄 * (06) 標茶町塘路 * (09)				
	震度 1	白糠町西 1 条 * (06)				
根室地方	震度 1	根室市厚床 * (13) 根室市瑠瑠 * (06)				
2023年 6月28日 十勝地方	08時38分 震度 3	日本海北部 浦幌町桜町 * (25)	42° 09.4 N	134° 28.0 E	518 k m	M6.3
	震度 2	幕別町忠類錦町 * (15)				
	震度 1	帯広市東 4 条 (10) 帯広市東 6 条 * (08) 十勝清水町南 4 条 (05) 幕別町本町 * (11)				
		豊頃町茂岩本町 * (10) 本別町北 2 丁目 (10) 十勝大樹町東本通 * (11)				
		広尾町並木通 (09) 広尾町白樺通 (06)				
釧路地方	震度 2	釧路市音別町中園 * (20) 標茶町塘路 * (16) 白糠町西 1 条 * (19)				
	震度 1	釧路市幸町 (09) 釧路市音別町尺別 (09) 釧路市阿寒町中央 * (12) 厚岸町尾幌 (08)				
		厚岸町真栄 * (12) 標茶町川上 * (06) 鶴居村鶴居東 * (05)				
根室地方	震度 2	別海町常盤 (17) 根室市厚床 * (18)				
	震度 1	標津町北 2 条 * (09) 別海町本別海 * (13) 根室市落石東 * (12)				
		根室市瑠瑠 * (07)				

* のついている地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

()内の数値は0.1単位の詳細な震度 (計測震度) の小数点を省略して表しています。

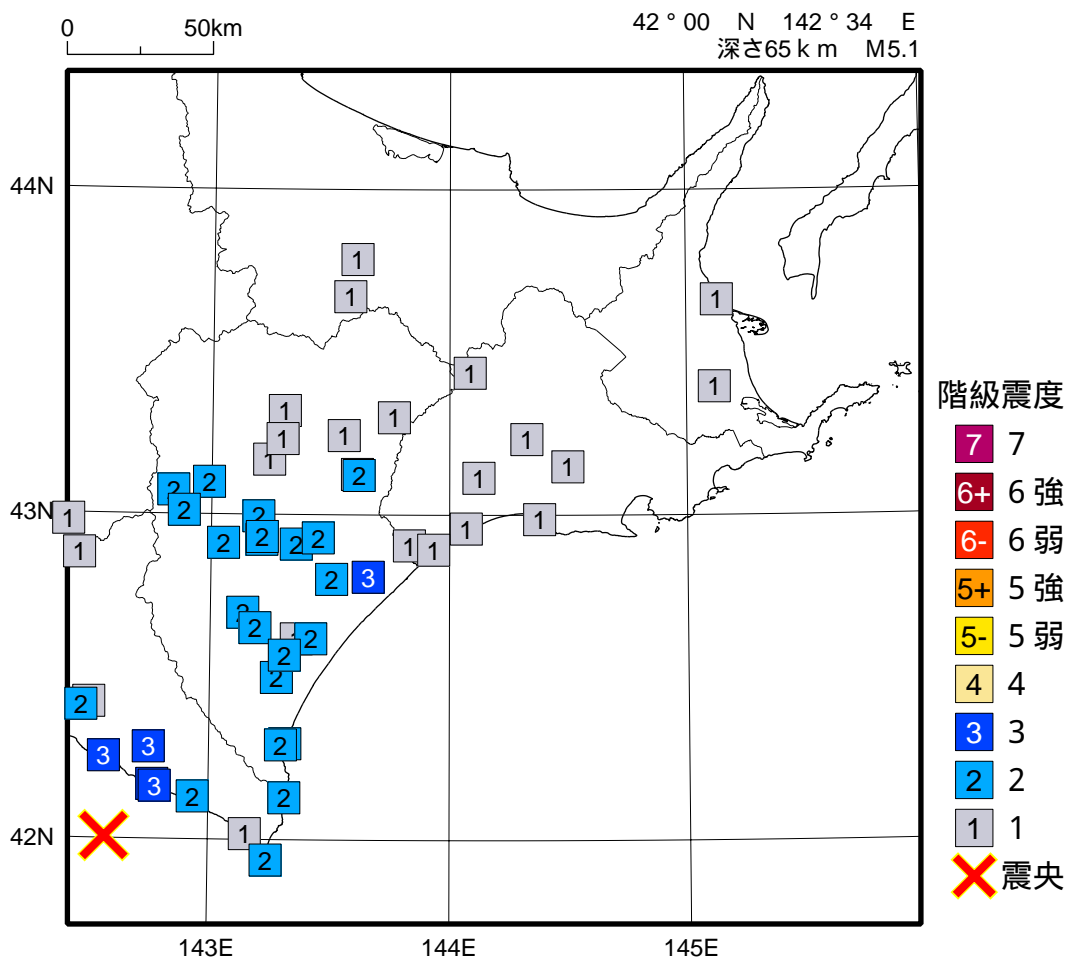
計測震度と震度階級の関係

計測震度	~ 0.4	0.5 ~ 1.4	1.5 ~ 2.4	2.5 ~ 3.4	3.5 ~ 4.4	4.5 ~ 4.9	5.0 ~ 5.4	5.5 ~ 5.9	6.0 ~ 6.4	6.5 ~
震度階級	0	1	2	3	4	5 弱	5 強	6 弱	6 強	7

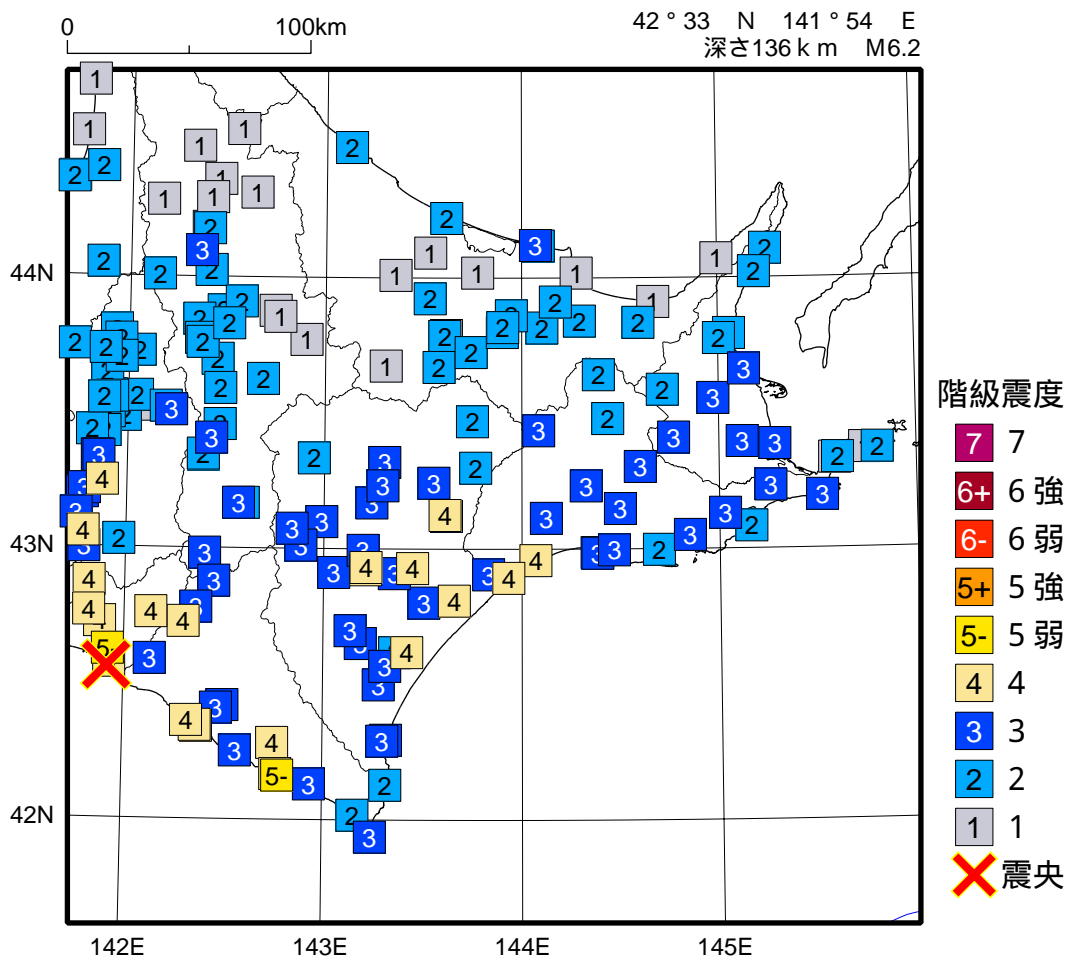
本資料の利用にあたって

- ・ 本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、データは後日変更することがあります。
- ・ 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点 (河原、熊野座)、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点 (よしが浦温泉、飯田小学校)、米国大学間地震学研究連合 (IRIS) の観測点 (台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東) のデータを用いて作成しています。
- ・ 図中橙色の線は、地震調査研究推進本部が地震発生可能性の長期的な確率評価を行った主要活断層を表します。
- ・ 過去の地震と比較するため、前3ヶ月 (今期間を含まない) の震央を灰色のシンボルで表します。
- ・ 本資料中の地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000 (行政界・海岸線)』を使用しています (承認番号平29情使、第798号)。

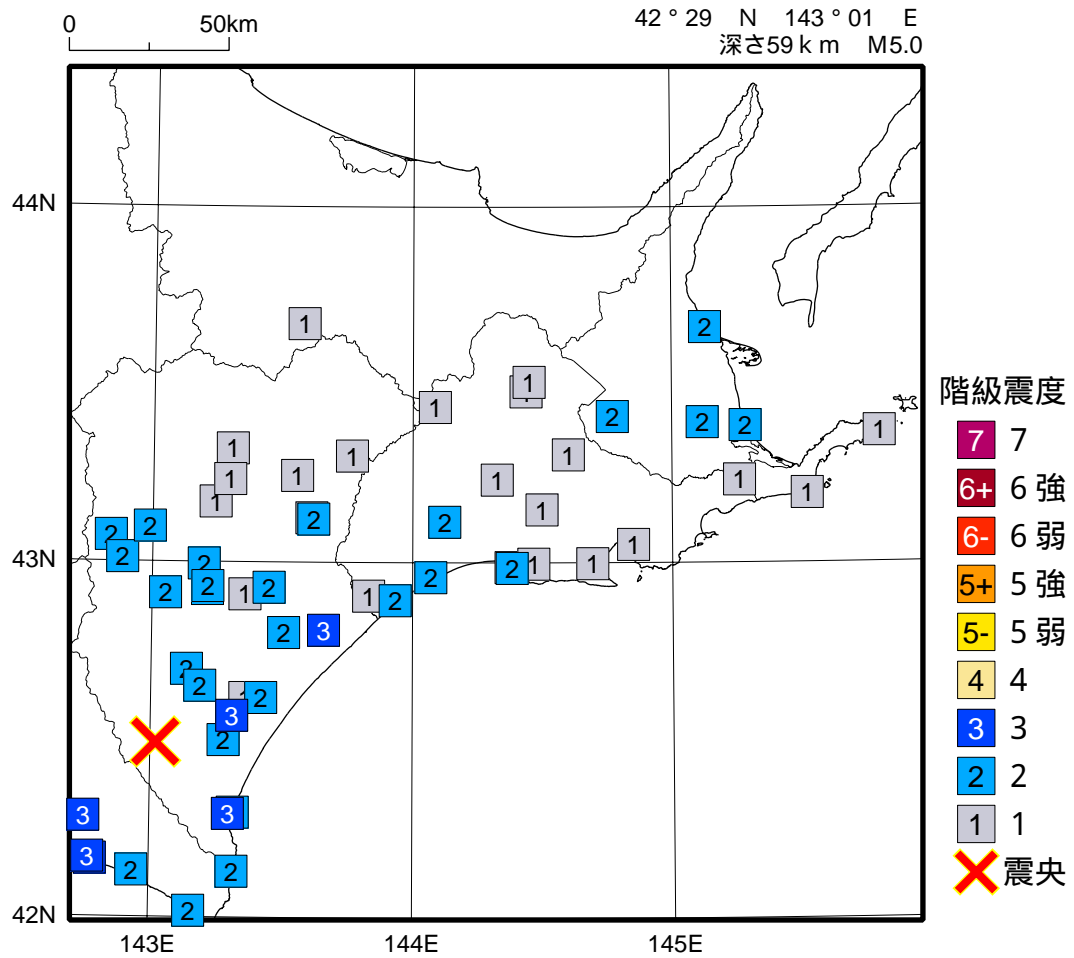
2023年 6月 3日19時35分 浦河沖の地震の震度分布図



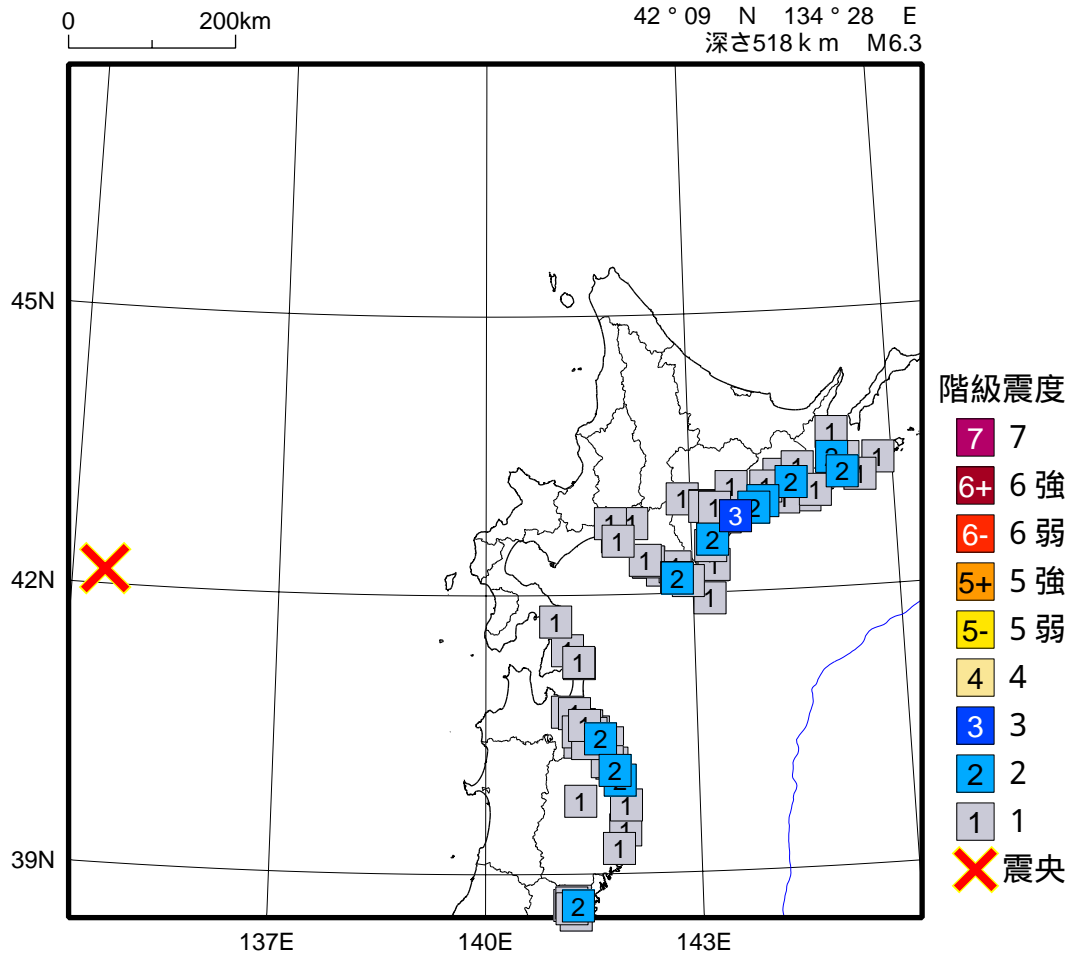
2023年 6月11日18時54分 苫小牧沖の地震の震度分布図



2023年 6月19日13時50分 十勝地方南部の地震の震度分布図



2023年 6月28日08時38分 日本海北部の地震の震度分布図

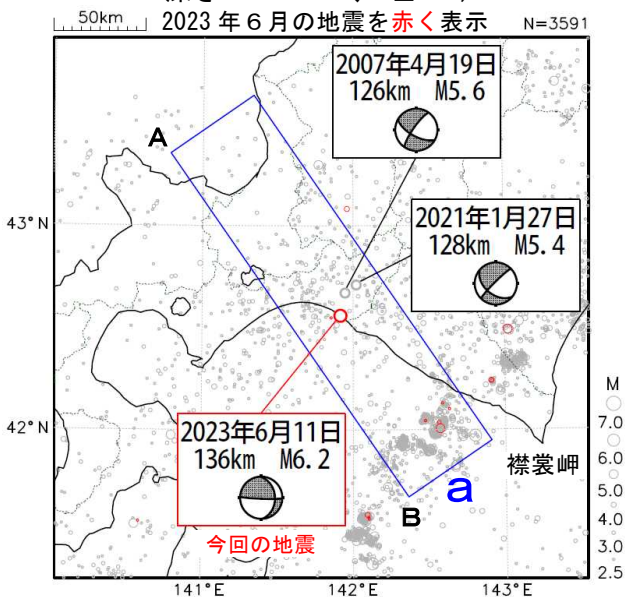


地下深くまで沈み込んだプレート内で発生する深い地震（深発地震）では、プレートに沿って地震波が伝わりやすいという性質が顕著に現れるので、震源の直上より震源から離れた場所で揺れが大きくなることがあります。

6月11日 苫小牧沖の地震

情報発表に用いた震央地名は〔浦河沖〕である。

震央分布図
(2001年10月1日～2023年6月30日、
深さ50～200km、 $M \geq 2.5$)

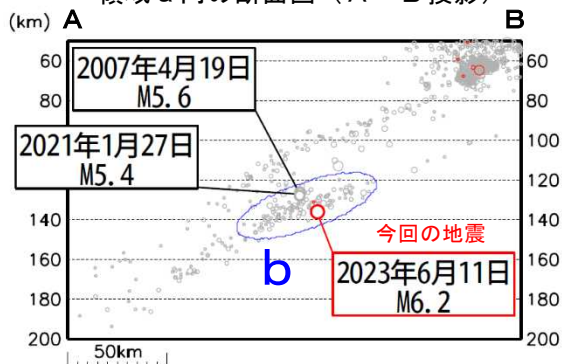


2023年6月11日18時54分に苫小牧沖の深さ136kmで $M6.2$ の地震(最大震度5弱)が発生した。この地震は太平洋プレート内部(二重地震面の下面)で発生した。発震機構は太平洋プレートの傾斜方向に張力軸を持つ型である。この地震により、軽傷1人の被害が生じた(2023年6月19日17時00分現在、総務省消防庁による)。

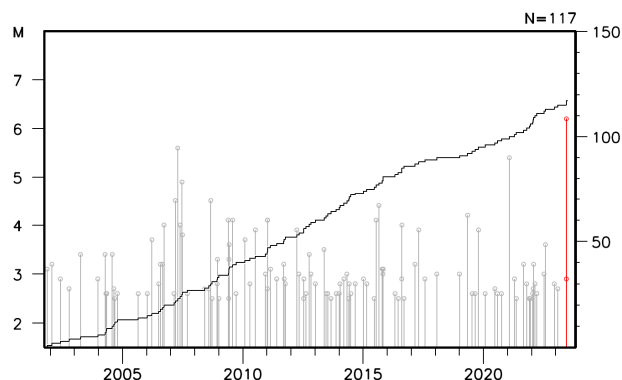
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、 $M5.0$ 以上の地震は今回を含めて3回発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、 $M6.0$ 以上の地震がしばしば発生している。2018年9月6日の「平成30年北海道胆振東部地震」($M6.7$ 、最大震度7)により、死者43人、負傷者782人、住家全半壊2,129棟などの被害が生じた(総務省消防庁による)。

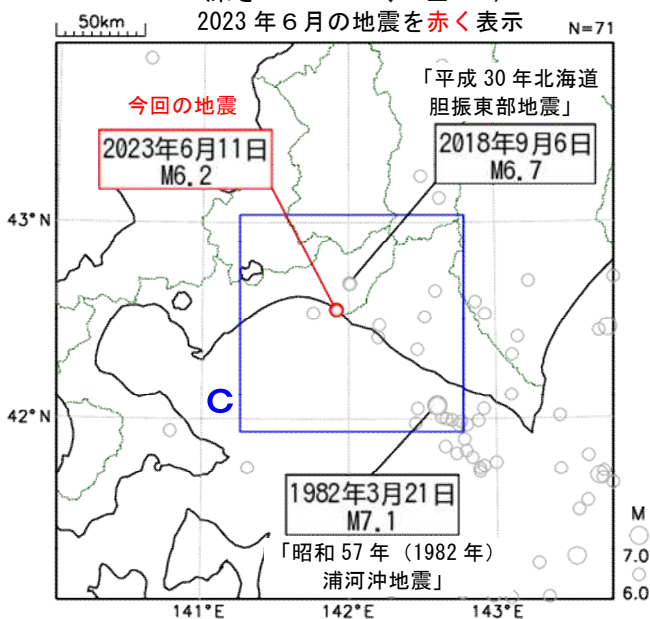
領域a内の断面図(A-B投影)



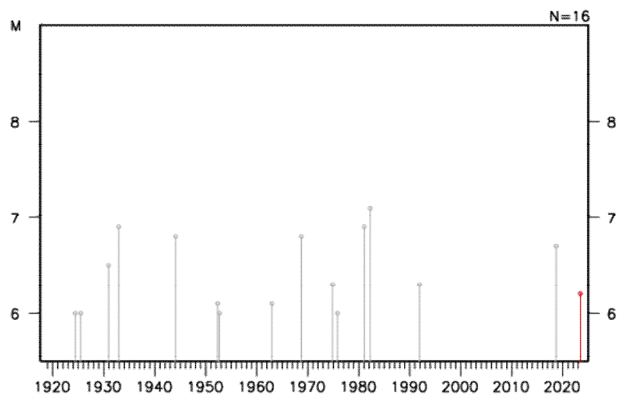
領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2023年6月30日、
深さ0～200km、 $M \geq 6.0$)



領域c内のM-T図



【防災メモ】

～「津波フラッグ」について～

「津波フラッグ」は大津波警報、津波警報、津波注意報（以下、「津波警報等」という）が発表されたことをお知らせする旗です。津波警報等は、テレビやラジオ、携帯電話、サイレン、鐘等、様々な手段で伝達されますが、令和2年6月から海水浴場等で「津波フラッグ」による視覚的伝達が行われています。「津波フラッグ」を用いることで、聴覚に障がいをお持ちの方や、波音や風で音が聞き取りにくい遊泳中の方などにも津波警報等の発表をお知らせできます。海水浴場や海岸付近で津波フラッグを見かけたら、速やかに避難を開始してください。

津波フラッグは、視認性や色覚の多様性を重視した上で外国人へも配慮し、海からの緊急避難を知らせる意味で海外でも用いられている「赤と白の格子模様」の旗としています。この旗は、国際信号旗の「貴船の進路に危険あり」を意味するU旗と同様のデザインです。

●利用上の注意点

- 津波フラッグが用いられる場所は、海水浴やマリンスポーツなどを行う人がいる海水浴場等の海岸です。
- 津波フラッグの掲示は、砂浜や海水浴場の監視台等においてライフセーバーや監視員が振る、監視台や海岸沿いの施設に掲示するなどの方法が用いられます。
- 津波フラッグの伝達実施者の安全が確保されない場合、津波フラッグの掲出は行われません。
- 全国的には、海水浴場での津波フラッグの導入は少しずつ広がりつつある状況ですが、津波フラッグが導入されていない海水浴場や、運用されない時間や期間もあります。
- 海水浴場で強い揺れや弱くとも長い揺れを感じた後は、津波フラッグを見かけずとも、速やかに海辺から離れ、より高い安全な場所へ避難してください。

●参考 URL（気象庁 WEB サイト）

- 津波フラッグの解説：

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/tsunami_bosai/tsunami_bosai_p2.html



※U旗は右図のように他の国際信号旗と組み合わせることで、別の意味になることがあります。



貴船の進路に
危険あり

+



医療の援助
を求む

=

UW旗



安全な航行をお祈りする